

夜間学校ニュース

1986年10月31日
西成区萩之茶屋2の
8の9 旅路の里気付
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人の
指紋押なつ拒否断固支持！
定住外国人に市民権を

質問に答えて

「こんなこと書くから

おかしくなるんぜ？」

最近、(ジラ)ニュースを配っている時に、題字下に書いてあることについて、二、三の仲間から異議申し立てがあつた、と、ニュース配布を担ってくれてる仲間から報告があつた。(ゴ)三になるだけやで、とは先週、私もいわれたけど、半年に一人ぐらいは、ある話(だ)。

題字下の「朝鮮」という文字を指し示しながら、「こんなことを書くから、おかしくなるんぜ」と言ってきた仲間が何を本当はいいたかつたのかは判らないが、中曾根首相が「日本には人種差別、少数民族に対する差別はない」と発言したのきまに受けて、題字下のよくなことを書いて、波風を

立てることはないだろう、と言つて来たのだとしたら悲しいことだ。
(朝鮮は朝鮮民主主義人民共和国のことで、韓国は大韓民国のこと)
日本に本当に、在日朝鮮人、韓国人に対する差別はないのだろうか。
「人夫出しのオヤジは朝鮮人、韓国人が多く、あくどく稼いでいる、差別されてもしょうないんちやうか」という仲間に聞きたい。
世間の人には「釜の人間は酒のみで、ギャンブル好きの負けものばかりだ」と言

っているが、その言葉をあまんに受けるか、と。そんなことを言われると、「ちよつと待つてくれ、釜の日報いうても色々あるぞ」と反論したくなるのではないか。
在日朝鮮人、韓国人にも色々な人がいる。
他者に対する差別を認めざる者は、自分の上にもふりかかる差別に対して反論、闘争することができない。
釜に対する「青カン」を余儀なくされる仲間に対する差別を許せないなら、民族差別、部落差別も許せない

毎週金曜日
夜七時より
市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

みんなで作ろう

みんなの会館

三人よれば何とかの知恵

アオカシ・シノギ、そして精神病院

曜日 曜・祝

朝仕事にかかると前に、水の入ったドラム缶に缶コーヒとかウーロシ茶を放りこんで火にかけておいたら昼飯の時分には、ちようどい加減になっている、そんな季節になりました。先日の夜間学校では、アオカン・精神病院等について体験談を交えて話合いました。

「今はもう阪神の話は全然出さへんや。」

「南海ももうええわ。」

「今はやっぱり広島やな。」

「広島と言えば広島にも釜ヶ崎があるのん、知ってるか、中国山地の方や、双三郎赤来町にあるんや。」

「山の中やったら製塩の釜とは関係ないや、どうしてそんな名前がつけられたんか。」

「いや近くに塩谷川というのが流れてるで。」

「中世に左釜入道という人がおったからや、いうんやけど、あの辺はタタラが多いからその関係か。」

「石巻にも釜ヶ崎があるらしいや。」

「こっちは島にあるサキヤ。」

「それにしても仕事が少ない。」

「量自体も減ったし、それに人も増えてる。」

「全体に田舎とかで景気は悪いしな。」

「現金はほとんどないで、あつても残業の手きはつけ(ん)。」

「来年の一月四日は日曜やからアオレが出るのは五日になる。」

「それだけ困る人が多くなるで。」

「アオカンもふえるし、大体アオカンの人は年もとってるとして、

も悪い、弱い人や、それを狙うんやからどうしようもないで。」

「シノギも多くなってる。カバンなんか何回もとりかえた。堂々と道を歩いているのを見つけてなぐってやったこともある。自転車でころか、クルマを利用してグループでやるのも多い。」

「いやドヤの中でもあるで、仕事に出かけたのを見すかしてドアの力をぶちこめしする。帳場は全然知らん顔やな。」

「地下鉄も多いで、ホームで酔ってねてる人なんか狙う。」

「明日は本島病院へ行くんやけど、内の様子はなかなかわからん。重症の人は近親者やったら病室までいけるけど、それ以外は面会室や、カギ付きや。」

「運動できるのは週に一回だけ

してると。」

「何年も入ってる人もあるやろ。」

「十年、二十年の人もある。こうなる病院から出るのもしんどい。不安やからな。ワシは一年半おったけどそれだけでも不安やった。雑役をしたからがなばったらやっつていけると思ってた。」

「十年も何もせんかったら体もなまるし、仕事もアカンやな。」

「そうや、外に出たらシノギに中学生や、病院がアオカンより気楽やと思っつこともあるで。」

「問題はそう言う支持に追いつくたんは誰や、いうことや。」

「問題はそう言う支持に追いつくたんは誰や、いうことや。」